

九州と台湾の経済交流について

九州経済国際化推進機構

九州と台湾のこれまでの主な経済交流

1. 九経連の台湾訪問：三三会との交流

- 2003年8月、鎌田会長を団長に18名で訪問。
- 訪問先は、①台湾貿易センター台北本部(CETRA) 許 志仁 董事長、②(財)交流協会台北事務所、内田勝久所長、③三三会 江 丙坤 最高顧問表敬訪問及び三三会例会参加、④新竹科学工業園区視察及び企業訪問：台積電(TSMC)及び聯華電子(UMC)

2. 三三会の九州来訪

- 2003年11月来福。辜濂松会長(中国信託商業銀行董事長)、江丙坤最高顧問(立法院副院長)、黄茂雄副会長(東元電機董事長)をはじめとする29名。
- 三三会の日本訪問は8回目だが、東京・大阪以外への訪問は初めて。(当時)

3. 九経連事務局・台湾訪問

- 2007年3月九経連事務局2名が三三会、台湾企業を訪問。また、三三会の紹介により「中華民國工商協進会」を訪問し、意見交換を行った。

4. 東亜経済人会議

- 1973年から経団連と三三会等の間で毎年開催(台湾、日本で交互に開催)。
- 九経連からは、毎年事務局が出席。台湾側事務局との定期情報交換の場として活用。

九州と台湾の本格的な経済交流の開始（2012年6月）

◇九経連と中華民国工商協進会とのMOU締結

- 九州と台湾間の経済交流をさらに発展させていくため、台湾で最大規模の経済団体である「中華民国工商協進会」とMOUを締結することを目的に台湾経済交流訪問団を派遣。
- 総統府並びに經濟部を表敬訪問するとともに、九経連と中華民国工商協進会の主催による九州・台湾産業合作交流セミナー等を開催

■ 期 間： 2012年6月12日～14日（MOU調印:6/12）

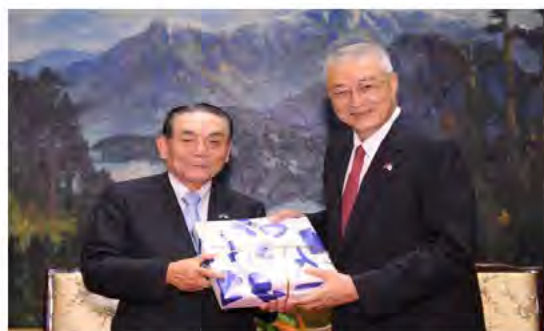
■ 訪問団： 九経連 松尾会長、九経連会員等 34名

■ 調印者： 九州経済連合会 会長 松尾 新吾

中華民国工商協進会 理事長 駱 錦明



左: 駱理事長(MOU締結時)



右: 吳副總統(総統府表敬訪問時)



総統府集合写真



右: 梁經濟部次長(經濟部表敬訪問時)

【MOU目的】 相互協力と経済交流の促進

【相互支援内容】

- 1) 九州・台湾間の経済・産業に関する経済協力の促進
- 2) 経済及び貿易協力のために相互にパートナーを紹介し、ビジネス機会を創出
- 3) 事業の協力を資する訪問及び訪問時の交流活動に必要な支援を相互に実施
- 4) 貿易及び投資の促進に資する関連情報の交換

日台産業協力架け橋プロジェクト①（2014年2月）

①九州・台湾経済交流セミナー 2/25(火) @グランドハイアット福岡

- テーマ:台湾と九州の経済交流の深化について
- 参加者:九州200名、台湾50名、合計250名

■開会挨拶

- ・主催者挨拶:(一社)九州経済連合会 麻生 泰 会長、中華民國工商協進会 駱 錦明 理事長
(公財)交流協会台北事務所 佐味 祐介 副代表
- ・来賓挨拶 :九州経済産業局 廣實 郁郎 局長、台北駐福岡経済文化弁事処 戎 義俊 処長

■基調講演

- ・【演題】「日台経済関係の新たな地平線」
《講演者》みずほ総合研究所 伊藤信悟 調査本部アジア調査部 中国室長
- ・【演題】「我國與日本之經貿交流(日台の経済貿易交流について)」
《講演者》総統府 陳冲 資政(元行政院院長)

■プレゼンテーション

<セッション1:九州・台湾の投資環境及び産業状況について>

- ・九州経済産業局 星野 雄一 国際部長
【演題】「九州のビジネス環境」
- ・台湾經濟部工業局 呂正華 副局長
【演題】「台日産業合作現況(日台産業連携現状)」

<セッション2:九州の企業代表による取組紹介>

- ・久光製薬(株) 野田 雄比古 常務取締役執行役員 国際事業部長
【演題】「久光製薬の取組～台湾での歩み～」
- ・(株)安川電機 柳瀬 重人 執行役員 アジア統括
【演題】「(株)安川電機 台湾における事業拡大の取組」

<セッション3:九州・台湾の観光の取組>

- ・九州観光推進機構 高橋 誠 事業本部長 【演題】「九州の観光の魅力」
- ・雄獅旅行社 顔子欽 總經理 【演題】「台湾観光の魅力」



セミナー麻生会長挨拶



セミナー

日台産業協力架け橋プロジェクト① (2014年2月)

②九州・台湾ビジネス商談会 2/25(火)@グランドハイアット福岡

- 貿易、食品、プラスチック、金属、紡績・繊維、LED・照明、医療・サービス、バイオ・医薬、リサイクル等の分野の企業が参加。
- 台湾側16社、九州側25社が参加し、非常に熱心に商談が行われた。マッチング表に基づき、65件の商談を実施した。



商談会 麻生会長挨拶

③九州・台湾交流レセプション 2/25(火)@グランドハイアット福岡

- 九経連、中華民国工商協進会の主催により、台湾訪日団参加者と九州側の企業等との交流を図ることを目的に開催。
- 九州側120名、台湾側50名、合計170名が参加
 - ・開会挨拶:(一社)九州経済連合会 松尾 新吾 名誉会長
中華民国工商協進会 黄 茂雄 名誉理事長
 - ・来賓ご挨拶:福岡県 小川 洋 知事
 - ・若手経営者スピーチ:台湾工業銀行 駱 怡君 常務董事暨集團策略長
平田機工(株) 平田 雄一郎 社長
 - ・閉会挨拶:(公財)交流協会 佐味 祐介 副代表



商談会

④企業視察 2/26(水)

- 博多ふ頭
- 久光製薬(株)鳥栖工場



博多港視察



久光製薬視察



交流会

日台産業協力架け橋プロジェクト② (2015年3月)

- 平成26年度日台産業協力架け橋プロジェクトとして、2015年3月に「九州・台湾経済交流ミッション2015」を派遣。
- 台湾において経済交流セミナー及びビジネス商談会等を開催。

九州・台湾経済交流ミッション2015 (平成26年度日台産業協力架け橋プロジェクト)

1. 日程：2015年3月4日(水)～6日(金)
2. 会場：台北国賓大飯店
3. 主催：中華民國工商協進会、(一社)九州経済連合会、九州経済国際化推進機構、(公財)交流協会
4. 参加者：240名(九州73名、台湾167名)
5. プログラム：
 - 3/4(水)・現地調査(台北港)、歓迎レセプション
 - 3/5(木)・セミナー、ビジネス商談会、交流会(架け橋事業)
 - ・MOU締結(博多港-台北港)
 - ・日系企業との意見交換会、台湾総統府表敬訪問
 - 3/6(金)・現地調査(TIMTOS、裕毛屋崇徳店) ほか

- 【同時開催】日台架け橋プロジェクト台南ミッション(地域間交流支援)
(水俣市長・議長、熊本大学、ジェトロ熊本、交流協会、九経局など12名)
- 3/2(月) 台湾日本人会高雄支部等との意見交換
 - 3/3(火) 台南市政府表敬、JNC台南との意見交換
 - 3/4(水) MOU締結(水俣市-南栄科技大学)

6. 主な成果

- ◇ビジネス商談会：商談件数70件(九州17社、台湾29社が参加)
- ◇MOU締結：2件
 - －水俣市と南栄科技大学との包括的連携協定に関する覚書
【調印者】西田弘志水俣市長、黄聰亮南栄科技大学長
【立会人】大川末長水俣市議会議長、莊燕如台南市政府塩水区長
 - －博多港ふ頭(株)と台北港貨櫃碼頭股份有限公司との港湾情報システムにおける技術交流の覚書
【調印者】江頭和彦博多港ふ頭(株)社長、陳志哲台北港貨櫃碼頭董事長
【立会人】麻生泰九経連会長、辜成允中華民國工商協進会副理事長
- ◇日系企業との意見交換会
 - －九州関係企業(井上喜、TOTO、安川電機)、日本工商会(三井物産)
- ◇台湾総統府表敬
 - －馬英九総統をはじめとした台湾要人との会談

7. その他(現地調査等)

- －台北港(台湾港務(株)、東立物流(株)、台湾港コンテナふ頭(株))
- －台北国際工作機械見本市(TIMTOS)
- －裕毛屋崇徳店 *台中市を中心に営業展開する高級食品スーパー



2015九州・台湾経済交流セミナー



九州・台湾ビジネス商談会



MOU締結の様様



台湾総統府表敬訪問



裕毛屋崇徳店現地調査(台中)

九州と台湾のビジネス交流の促進（2015年度）

- 2012年6月の九州経済連合会と中華民国工商協進会とのMOU締結以降、九州と台湾との経済交流が活発化。
- 2013・2014年度「日台産業協力架け橋プロジェクト」において、九州と台湾の双方向でミッションを派遣し、セミナー及び商談会等を実施。
- 2015年度は、「食」をテーマとしたセミナー、台湾からのバイヤー招聘事業等を展開。

台湾投資・ビジネス拡大セミナー

1. 日 時 : 2015年9月29日(火)13:30~17:00
2. 会 場 : 電気ビル共創館(福岡市)
3. 主 催 : 台湾貿易センター福岡事務所
九州経済国際化推進機構
4. 参加者 : 92名
5. 内 容 : 台湾への外食産業の進出事例
を中心とした講演等を実施。



セミナーの様様

台湾バイヤー招聘事業

自治体及び団体等が連携して実施する台湾との商談会等に対して、台湾バイヤー招聘に要する費用の一部を支援。

1. 「FOOD EXPO Kyushu 2015」(2015年10月6日~12日)に合わせて実施する事前相談会
 - ◆2015年10月7日(水) 福岡市
 - ◆2015年10月8日(木) 熊本市



事前相談会の様様

日台産業協力架け橋プロジェクト関係

2016年6月の台湾ミッションに向けて、台湾及び九州関係機関との連絡会議等を開催。

- ◆2016年3月2日(水)、5月の2回開催予定

(参考)下は前回の架け橋事業の様様(2015年3月4日~6日、台北市)



2015九州・台湾経済交流セミナー



台湾総統府表敬訪問



裕毛屋崇徳店現地調査(台中)

2. 「漢神アリーナ日本物産展」(2016年2月3日~16日)に合わせて実施する「九州食品輸出拡大商談会」

- ◆2016年2月3日(水)

会場:台湾高雄市 漢神巨蛋(アリーナ)百貨店

主催:熊本市、熊本県、九州経済国際化推進機構、福岡商工会議所
招聘バイヤー:ジェイソングズ ほか

(併催事業)

※2月3日(水)~16日(火)(14日間) (注)2/8春節

商談会参加企業は、翌日から漢神アリーナの新春イベントとして開催される「九州物産展」に出展。

九州と台湾のビジネス交流の促進(2016年度)

-日台産業協力架け橋プロジェクト③-

- 2015年度の「食」をテーマとしたセミナー、台湾バイヤー招聘商談会等の成果を踏まえ、九州の食品輸出等の一層の取引拡大を図るとともに、食品加工機械、包装工業等の具体的な台湾ビジネス拡大を支援する。
- 具体的には、2016年6月に台北で開催される各種見本市に合わせ、経済交流ミッションを派遣し、九州企業の出展支援及びセミナー、商談会、交流会等を開催。

①九州・台湾経済交流ミッション2016 【平成28年度日台産業協力架け橋事業】

九州・台湾経済交流ミッション2016

1. 日程 : 2016年6月23日(木)~25日(土)
2. 会場 : 台北福華大飯店
3. 主催 : 中華民国工商協進会、(一社)九州経済連合会、九州経済国際化推進機構、(公財)交流協会
4. 参加者 : 227名(九州59名、台湾156名、日本台湾商会聯合總會12名)
5. プログラム :
 - 6/23(木) 見本市視察、表敬訪問
 - 6/24(金) セミナー・商談会・交流会(架け橋事業)、表敬訪問
 - ◆セミナーテーマ:「新たな経済環境の中での台湾と九州の経済交流の深化について」
 - ◆商談会:食品加工機械、包装資材、省エネ機器等(九州企業14社、台湾31社)
 - ◆交流会:福華大飯店 金龍廳
 - 6/25(土) 見本市視察等
6. その他 : 在九州関係機関(弁事処、TAITRA等)及び台湾関係機関(亜東関係協会、TJPO等)との連携により実施

②第26回台北国際食品見本市 (FOOD TAIPEI 2016)

FOOD TAIPEI 出展支援事業

1. 日時 : 2016年6月22日(水)~25日(土)
(6/21(火)台北IN・搬入、6/26(日)撤去・台北OUT)
2. 会場 : 台北世界貿易センター第一展示ホール
3. 主催 : 九州経済国際化推進機構、(一社)九州経済連合会
4. 対象 : 九州の食品、食品加工8社
5. 内容 : 九州ブースとしてオール九州による展示、商談サポート
 - ◆ブースに配置する通訳の手配及び費用は出品者負担
 - ◆基本B to B (25日(土)のみ一般者の入場可)
6. その他 : 左記ミッションとの連携により実施



①九州・台湾経済交流2016プログラム(経済交流セミナー)

- 九州地域と台湾との直接投資・貿易の促進及び日台アライアンスによる中国、ASEAN及びその他第三国への展開等の促進を図ることを目的として、下記経済交流セミナー等を開催。

経済交流セミナー

1. 日時: 2016年6月24日(金)9:00~11:45
2. 会場: 台湾/台湾国際会議センター 201D・E
3. 主催: 中華民国工商協進会、(一社)九州経済連合会、九州経済国際化推進機構、(公財)交流協会
4. 参加人数: 145人(九州側 42人 台湾側 103人)
5. 内容: 『テーマ:新たな経済環境の中での台湾と九州の経済交流の深化について』
 - 主催者挨拶: 中華民国工商協進会 秘書長 范良棟
九州経済国際化推進機構 幹事長((一社)九州経済連合会 専務理事) 中川正裕
(公財)交流協会 台北事務所 副代表 花木出
 - 講演①/「日本と台湾の産業協力の促進」
講演者 中華経済研究院第三研究所 副研究員 魏聰哲氏
 - 講演②/「台湾の経済状況と新政権の経済政策」
講演者 台湾野村総研諮詢顧問股份有限公司 資深顧問師 平山直人氏
 - 九州の紹介/「熊本地震からの九州内の復旧・復興状況について」
講演者 九州経済国際化推進機構 参与(九州経済産業局 国際部長) 大久幸昭
 - 事例発表①/台湾側: 和井田友嘉精機(股)有限公司 總經理 吳團焜氏
 - 事例発表②/九州側: 九州パンケーキ(旁庫奇國際有限公司) 總經理 蔡景明氏



交流協会 花木副代表挨拶



経済交流セミナー



九経局大久部長プレゼン



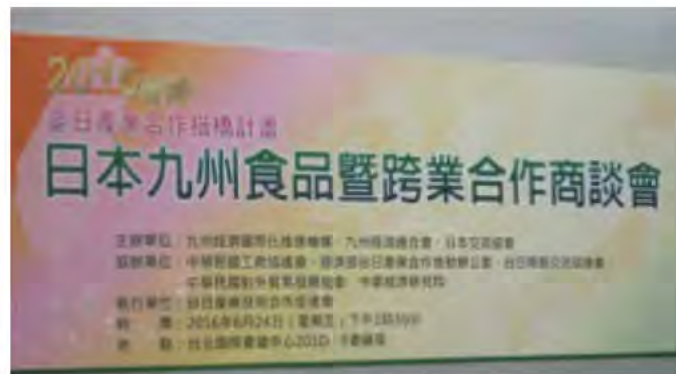
セミナー後、関係者集合写真

②九州・台湾経済交流2016プログラム(商談会)

- 商談会は、九州経済連合会及び中華民国工商協進会の主催で、食品産業及びその環境(食品加工設備、食品包装工業等)をテーマとして実施。当日は、九州企業14社、台湾企業31社が参加し、76件の商談が行われ、うち51件が成約に向けて今後も継続して商談が行われることとなった。

商談会

1. 日時: 2016年6月24日(金)13:30~17:00
2. 会場: 台湾/台湾国際会議センター201D・E
3. 成果: 参加企業:九州側:14社、台湾側:31社
商談件数76件、商談継続件数51件



※写真は参加企業の商談の様子

③台北国際食品見本市(FOOD TAIPEI 2016)

- ・九州台湾経済交流ミッション2016と同時期に開催されたFOOD TAIPEI 2016は、台湾・台北市で開催され、世界各地からのバイヤーが集う台湾最大級の食品見本市。今回が第26回目の開催。
- ・台湾国内の出展業者数は523社、参加者数は59,843人、海外の出展業者数は572社、海外バイヤー参加者数は7,756人となり、参加者数は前回を上回る水準となった。
- ・九州経済国際化推進機構と(一社)九州経済連合会が九州沖縄地域内から企業8社を募り、「オール九州ブース」を出展。海外への販路開拓を目指す企業を支援するとともに、九州観光のPRを併せて実施した。

1. 開催期間: 2016年6月22日(水)~25日(土)
2. 会場: 台北南港展示ホール1、台北世界貿易センター第一展示ホール
3. 主催: 中華民国対外貿易発展協会(TAITRA)



九州と台湾のビジネス交流の促進(2017年度)

-日台産業協力架け橋プロジェクト④-

- 2017年度は、九州と台湾のさらなる相互補完関係形成を促し、二者連携したASEAN等の第三国市場獲得などの新たなアライアンス形成を促進すべく、台湾当局からの有力者を招へいし、新南向政策及び五大イノベーション計画・循環型経済に係る情報提供及び九州の産業クラスターとの交流を目的としたセミナーを実施。併催事業として産業視察及び意見交換会を実施した。

産業視察

- 日 時：①2017年7月19日(水) 9:30-10:45
②2017年7月20日(木) 10:00-11:50
- 場 所：①(株)システムJD、(株)サワライズ
②まみずピア (いずれも福岡市)
- 参加者：台湾行政院 鄧振中政務委員ほか4名、
台北駐福岡経済文化辦事處 戎義俊處長
ほか2名
- 内 容：①太陽光パネル断線発見装置 (SOKODES) の
開発元である(株)システムJDによる説明とユー
ザーである(株)サワライズによるデモを視察さ
れた。
②福岡地区水道企業団が運営する、海の中道
奈多海水淡水化センター (まみずピア) を視
察された。



①(株)システムJD



①(株)サワライズ



②まみずピア



②まみずピア

セミナー ～九州発日台アライアンス形成を目指して～

- 日 時：2017年7月19日(水) 14:00-17:55
- 場 所：ホテルニューオータニ博多 芙蓉 華
- 主 催：(公財)日本台湾交流協会、(一社)九州経済連
合会、台北駐福岡経済文化辦事處、九州経済
国際化推進機構
- 後 援：台湾貿易センター(TAITRA)福岡事務所
- 出席者：鄧振中 政務委員等台湾当局要人、九州内企業
九州内産業クラスター及び企業 計118名
- プログラム：
 - ・鄧振中 政務委員による基調講演
 - ・三菱総研河村氏による講演
 - ・九州と台湾における経済交流事例の紹介 (以下、発表者)
 - ・(一社)ジャパンコスメティックセンター (JCC)
 - ・九州環境エネルギー産業推進機構 (K-RIP)
 - ・(一社)熊本県工業連合会



鄧政務委員



機構 麻生会長



福岡辦事處 戎處長



交流協会 石田次長

鄧政務委員と九州の産業クラスターによる意見交換会

- 日 時：2017年7月19日(水) 18:30-20:30
- 場 所：ホテルニューオータニ博多 千羽鶴
- 参加者：九州経済国際化推進機構 長尾成美幹事長ほか2名
台湾行政院 鄧振中政務委員ほか8名
九州環境エネルギー産業推進機構 吉田哲雄会長ほか7名



九州と台湾のビジネス交流の促進(2018年度)

-日台産業協力架け橋プロジェクト⑤-

- 2018年度は、2017年7月に福岡で行った行政院鄧振中政務委員による蔡英文政権の重点施策「五大産業イノベーション計画」「循環型経済」そして「新南向政策」に関するセミナーを更に深化させ事業へと繋げていくため、台北市でセミナーを行った。
- 併催事業として商談会及び産業視察を実施した。

セミナー

- 日時：2018年8月30日(木) 13:30-16:30
 - 場所：台北国際会議中心(TICC) 201BC
 - 主催：中華民國工商協進会、九州経済国際化推進機構、(一社)九州経済連合会、(公財)日本台湾交流協会
 - 後援：台日産業合作推進弁公室(TJPO)
 - 出席者：行政院 蕭 資深談判代表(代理執行秘書)等台湾当局要人、九州内産業クラスター、日本・台湾企業 計101名
 - テーマ：日台連携モデルの提案や五大イノベーション計画及び循環型経済について
 - プログラム：
 - ・行政院 蕭 資深談判代表(代理執行秘書)による基調講演
 - ・台湾野村總研 伊豆 總監による講演
 - ・九州と台湾における経済交流事例の紹介(以下、発表者)
- (九州側)
- ・九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)
 - ・(一社)ジャパンコスメティックセンター(JCC)
 - ・九州ヘルスケア産業推進協議会(HAMIQ)
 - ・(一社)熊本県工業連合会
- (台湾側)
- ・台日産業連携推進オフィス(TJPO)
 - ・大豊機器
 - ・節能屋能源科技股份有限公司



行政院 蕭 資深談判代表



台湾野村總研 伊豆總監

○成果：

✓アンケート提出者の97%が「役に立った・まあ役に立った」と評価

商談会

- 日時：2018年8月30日(木) 16:40-18:30
- 場所：台北国際会議中心(TICC) 201AF
- 参加企業：(九州側) 9社、(台湾側) 14社
- (*)今年度は環境、ヘルスケア・コスメ、半導体の3分野に特化
- 商談件数：27件
- 成果：MOA締結1件、MOU締結1件、商談継続20件



産業視察

- 日時：2018年8月31日(金) 10:00-12:00
- 場所：新竹サイエンスパーク
- 参加者：7名



九州と台湾のビジネス交流の促進(2019年度)

2019年度は、中華民国工商協進会が台北で開催した「2019台日経済貿易永続フォーラム」に、「CPTPPの日本に対する意義」がテーマのパネルディスカッション・パネリストとして張本邦雄九経連副会長(国際委員長、TOTO会長)、「持続発展可能な企業とグローバル・サプライチェーンの関連性」のケーススタディ・プレゼンターとして正興電機製作所 添田英俊社長が登壇した。

2019台日経済貿易永続フォーラム

○日 時：2019年9月6日(金) 9:10-17:00

○場 所：台北国際会議中心(TICC) 201室

○諮問機関：台湾經濟部国際貿易局

○主催：中華民国工商協進会、台湾永続能源研究基金会

○共催：台湾企業永続研修センター、中華民国東アジア経済協会、
日本経済団体連合会、関西経済連合会、中部経済連合会、
九州経済連合会、北海道経済連合会、四国経済連合会

○参加人数：390名

○プログラム：

1). パネルディスカッション「CPTPPの日本に対する意義」

- ・キックオフスピーチ 経団連 東亜経済人会議日本委員会 榎田松榮委員長
- ・パネリスト(日本側)各地域経済団体代表、(台湾側)台湾大学 楊永明教授

2). 基調講演

①テーマ：日台間貿易における展望

- ・日本台湾交流協会 星野光明 首席副代表
- ・台湾經濟部国際貿易局 楊珍妮 局長

②テーマ：SDGs/CSRIについて

- ・台湾永続能源研究基金会董事長 簡又新大使

3). ケーススタディ

①テーマ：グリーントレードがもたらす新たなチャンス

- ・台湾エプソン科技股份有限公司
- ・中国鋼鉄股份有限公司
- ・Delta台達電子工業股份有限公司

②テーマ：循環型経済による新しいビジネスモデル

- ・台湾三浦工業股份有限公司
- ・株式会社正興電機製作所
- ・岩田地崎建設株式会社
- ・台湾セメント股份有限公司
- ・遠東石塚Green PET株式会社

③テーマ：持続発展可能な企業とグローバル・サプライチェーンの関連性

- ・日月光半導体製造股份有限公司
- ・豊田通商株式会社
- ・台湾堀場股份有限公司
- ・台湾松下電器股份有限公司
- ・AUO友達光電股份有限公司



張本副会長



添田社長